



やらまいか

クラブテーマ：参加して、行動して、ロータリーを楽しむ Let's Enjoy Rotary

会長/大木健市 幹事/林 博宣 会報委員会/中西弘徳・宇野秀幸 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所
事務局/豊川市豊川町辺通 44 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 FAX0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第13回 通算1497回 平成29年10月10日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	9/26 修正出席率
		67名	41名	64.1%	95.2%

ゲスト：地区米山奨学委員 牧 昌夫さん(豊川) 地区米山学友会会長 林 琮さん ビジター：(なし)

★会長あいさつ

大木健市会長



こんにちは。先週は中秋の名月をお楽しみ頂きましたでしょうか。大変美しく輝いていました。満月は10月6日

で、やはり地震がおきました。今後も満月の日には、充分にお気をつけ下さい。

10月は、米山月間となっております。本日は、地区米山奨学委員の牧昌夫さん、地区米山奨学会学友会会長の林琮さんをお迎えしての例会です。

ロータリーの米山奨学事業とは、全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本に私費で学ぶ外国人留学生に対し、奨学金の支給をして支援をしようという国際奉仕事業の一つであります。

1905年にポール・ハリスがロータリーを創立した時には、「親睦と奉仕」しかなく、国際奉仕というものはありませんでした。その後、色々な考えや動きがあり、国際奉仕が出来たと聞いております。ロータリークラブは、団体奉仕ではなく、個人個人で奉仕しようとする人々の集団でございます。

国際奉仕というものも、国と国が国交がなくとも、個人と個人の交流によって、それが政治に影響し、そして必ず国交が成立するものだと信じて行うのが正しいロータリーの国際活動ではないかと考えます。私たちが台湾

と交流するのも、正しくこの事なのではないでしょうか。

本日の卓話を最後までご清聴頂きまして、今後とも米山奨学事業に対して、皆様のご支援ご協力を賜りたく存じます。よろしくお願ひします。

★幹事報告

林 博宣幹事

例会臨時変更のお知らせ
次回例会の案内
九州北部豪雨義援金の御礼状の報告

★吉田啓尋会員の退会のあいさつ



こんにちは。東海東京証券豊川支店の支店長として、豊川宝飯RCに2年半前に入会させて頂きまして、今回の人事異動で、

子会社の宇都宮証券の営業本部長として転勤することになりました。2年半と言う短い時間でしたが、皆さんには本当にお世話になりました。どうもありがとうございました。

2年半前を少し思い出しますと、前任者の出席率が良くなかったことから、皆さんからお叱りを受けまして、まずは出来る限り出席をしようと心掛けました。自分のできる限りの出席だけはさせて頂きました。最初は何も分からないところからスタートしましたが、皆さんに温かく教えて頂きながら、色々な場合に出席させてもらい、親しくさせて頂きま

した。

この豊川と言う、仕事だけでは分からない風光明媚なところであるとか、食が豊かであるとか、本当に人が優しいところなどが学べて良かったと思っています。

先月には職場見学例会で名古屋まで 34 名の方に当社の職場に来て頂いたことは、本当に感謝しております。本当にありがとうございました。

また、ゴルフ同好会にも入れて頂き、あまり参加は出来ませんでした。来山さんや山本さんにご教授頂きました。実は一昨日、自己ベストの 87 が出せました。これも、皆さんにご教授頂いたお蔭です。

転勤先の宇都宮証券について紹介します。銀行と組んで証券会社を作るという当社の戦略で、栃木銀行と合併で作った証券会社です。宇都宮ですので、日光も近いですし、日光の近くにも支店がございます。是非、日光に来られる時、宇都宮の餃子を食べに来られる時には、お声をかけて頂ければと思っております。本当にありがとうございました。

★新入会員の入会式

ひまわり農業協同組合
常務理事 梅田喜嗣氏

◎新入会員の紹介



岩瀬靖宏会員

梅田喜嗣さんを紹介させて頂きます。ひまわり農業協同組合の常務理事をされています。昭和 54 年の 4 月に旧豊川市農協に

入所されまして、金融外務員としてオートバイで市内を廻っておられました。最近、千両町から三上町のエリアの中事業所の所長を 2 年間しました。時を同じくして、柴田勝パスト会長が、農協の組合長に就任されました。その後、本店の監査室長に就任され、金融共済部長を 5 年され、平成 26 年 6 月から常勤監事、平成 29 年 6 月から全会員の藤原規彰さんの後任として常務理事をされています。

ご家族は、奥様、お子様 2 人、お孫さん 2 人ということです。

今年の 6 月まで豊川中ライオンズクラブに

ご入会されていましたが、今回、藤原規彰さんの後任として、当クラブにご入会頂きました。皆さん、よろしくお願いします。

◎バッジの贈呈



◎歓迎のこたば

大沢茂樹 R 情報委員



梅田さんは、ひまわり農協で充分鍛えられ、柴田さんの指導もしっかりと受けておられるようなので、何も

申し上げることはありません。我々と仲良くロータリーを楽しんで頂きたいと思います。

当クラブは、豊川 RC のスポンサーで、小野会頭のお父さんが 32 年前に立ち上げて頂きました。設立の方針は「みんな仲良く」であります。仲良くして頂きたいと思えます。まずは、出席をしっかりやって頂きたいと思えます。ご入会おめでとうございませ

◎新入会員あいさつ

梅田喜嗣会員



こんにちは。この度は、岩瀬様のご推薦により、皆様のご承認を得て、この会に入会することが出来ました。

本当にありがとうございます。

前組合長の柴田勝組合長になられた時に、中事業所の所長になりました。柴田組合長を精一杯支え、組合員のために働きました。その後、本店に呼ばれ監査室長、金融共済部長、

常勤監事を経て、現在は、藤原常務の後を継いで、6月から常務理事の業務をしております。

まだまだ未熟者でございますし、分からない事ばかりなので、皆様方のご指導を賜り頑張ってお参りますので、よろしくお願い致します。

★米山奨学委員会担当例会

◎委員長あいさつ

来山健一委員長



本日は、米山奨学委員会が委員会を担当します。今年は米山奨学生の受入がありませんので、地区委員の方にお越し頂きました。

地区協議会に出席した時に、豊川RCの牧大先輩の隣になりました。今年から地区に出向と伺ったので、その場で講師に来て頂きたいとお願ひしました。

先日、地区の米山奨学委員長会議がありましたが、所要で欠席をしてしまったので、今日は皆さんと一緒に米山の勉強をさせて頂こうと思っています。よろしくお願い致します。

本日の例会が終わりましたら、皆さんに米山奨学会への寄付のお願いの案内を送ります。素晴らしい事業ですので、1人でも多くの皆さんに寄付の協力をお願いしたいと思います。

◎地区米山委員のあいさつ

牧 昌夫氏



今年度から、地区の米山奨学委員会に出向することになりました。日頃は、地区の米山奨学委員会に色々な面でご協力を頂

きましてありがとうございます。皆さんに寄付をお願いする時期が参りました。地区としましては、1人当たり2万円の寄付をお願いしております。

4月の地区研修協議会の席上で来山さんにお会いしました。その時に来山さんから、決まりだねと言われました。その後、各クラブ宛てに講師派遣の案内がされました。豊川宝飯RCさんからの回答は、私の名前を指名し

て来たと言う事でございまして、本日、派遣で参りました。

本来なら、私が一人で卓話をするのですが、まだ出向したばかりで、私自身も米山の事をまだよく理解できていません。本日は、地区米山学友会の会長さんを助っ人をお願いしました。この後、卓話をして頂きます。

講師の紹介をします。林琼（リン チョン）さんです。中国・北京のご出身で1993年9月に来日、1995年から2年間米山奨学生、2007年9月から2760地区米山学友会役員、2010年9月から2760地区米山学友会会長を務めておられます。学歴は、1993/9-1994/3 南山大学留学生別科で日本語を勉、1994/4-1995/3 三重大学生物資源学部食品研究室研究生、1995/4-1997/3 三重大学大学院 生物資源学学科卒。専攻は食品化学（米アミロペクチン微細構造の研究）です。現在は、ホシザキ株式会社にお勤めで、ホシザキ上海に出向されています。本日は「米山との出会い」ということで卓話をして頂きました。

皆様には、しっかりと聞いて頂きまして米山奨学会をご理解頂きたいと思ひます。よろしくお願い致します。

◎卓話「米山記念奨学事業との出会い」

地区米山学友会会長 林 琼さん



ご紹介を頂きありがとうございます。1995年—1997年度ロータリー米山奨学生、現在国際ロータリー第2760地区米山学友会会長を勤める林と申します。これより15分程お時間を頂き、ロータリー米山記念奨学事業の紹介、簡単な自己紹介、ロータリーとの出会い、今までの仕事内容と社会奉仕、そして2760地区米山学友会活動状況の報告などについてお話しさせて頂きます。

自己紹介ですが、出身は中国の北京です。

1993年9月に来日、半年間南山大学において日本語を勉強してから三重大学生物資源学部食品化学研究室に入学。修士課程の2年間、ロータリー米山奨学金を頂いたことは大変名誉で私の人生にとって大きなターニングポイントになりました。三重大学7名の留学生と一緒に面接に行った時のことや、通知書を頂いた時の感動は今でも鮮明に覚えています。そして、奨学金を頂いたお蔭で無事修士学位を取得することができ、ロータリアンの皆様に心よりお礼申し上げます。

世話クラブの松阪東クラブは毎年奨学生をうける体制をとっています。私のカウンセラーの吉田さんは長年を掛けて米山奨学事業に取込み、もう一人の中西さんはアメリカで修士学位を取った方で、二人とも国際感覚を持っていて、多忙にも関わらず私を世話し、又2年間お二方の家族ともとても良い付き合いをしながら日本のこと、米山のことを沢山教えていただきました。毎月例会の参加、会員との交流は勿論、クラブ会員主催の松阪市の花火大会に三重大学出身の奨学生を含む20名の留学生を招待されたこと、留学生を招き、会員の家でお茶会を開催されたこと、地域の小学校との交流活動に参加したことなど、クラブ例会以外の日本社会との触れ合いの機会を与えてくれて、日本人の優しさ、思いやり、肌で感じる事が出来、沢山のいい思い出ができました。このように米山奨学事業はお金の支援だけではなく、人生の土台を作る年齢に所謂世界観の形成に大きく影響され、人を育てるプロセスでもあります。我々は感謝の気持ちを持つようになり、奉仕の精神を育てられ、自分の人生の中で、何らかの形で米山奨学事業、国際交流に貢献しなければならないと思うようになりました。

国際ロータリー第2760地区米山奨学委員会のご指導、ご支援の元、20年前に米山学友会は発足しました。ロータリーとの繋がり、学友同士の絆を深める役割を果たしています。私は会長を就任の2010年学友会総会で故加納パストガバナーの提案で目標も制定しました。日本一、お手本になるような学友会を目指し、全員一致団結して頑張ります。

日本一になる理由は以下にあります。愛知地区のロータリアンの人数は日本で一番多いこと、この地区は米山奨学事業に積極的に支援してきたロータリアンが多いこと、2760地区米山学友会は米山奨学事業の中でも特別の

存在です。東京米山記念奨学会からも好評を受けています。私は会長を就任してから、学友の方はいかに恩返しことを取り込みました。

大学院卒業後、大学院で習得した専門分野研究成果を生かし、食品メーカーの研究開発部において研究開発に従事し、一定の成果を収めることが出来ました。2003年1月から天野エンザイムに転職しました。マーケティング本部に所属、中国市場の開拓及び販売、日本国内製薬会社、食品メーカー、アジア諸国に自社製品の医薬品、食品の原料を販売する営業活動していました。中国ビジネスの立上げ、販売ルートの確立、顧客の獲得及び現地会社の設立に貢献しました。また2012年から中国独資生産会社でストライキが発生、急遽現地会社へ赴任、懸け橋の役割を果たし、全員復帰することが出来ました。また副総経理に任命され、生産コスト下げる努力及び中国現地幹部の管理体制の構築で、赤字経営から脱出することが出来ました。とてもいい経験でした。その後ホシザキ株式会社に転職、中国ビジネス展開、拡大に貢献しました。微力ではありますが架け橋の役割を果たせて、自分に与えられた仕事を通して会社に、社会奉仕をしてまいりました。いま一身上の都合で退職しているが、今後も日系企業で自分の力を発揮できればと思っています。

3年前未曾有の東日本大震災、津波が発生し、日本経済に大きな損失が生じました。製造業はリスクを分散するため、海外進出を加速化しています。日本で沢山の恩恵を受けた私達は日本人と一緒にこの困難を乗り越え、日本経済の回復に尽くし、仕事で母国と日本の架け橋の役割を果たさなければなりません。米山奨学事業への恩返し、責任、又使命だと考えています。日本の技術、企業文化は非常に優れています。しかし海外に進出にあたり、企業を円滑に運営していくには、外国の体制、ビジネススタイル、異文化及び価値観などの理解が不可欠です。失敗を回避し、ビジネスを成功させるために、米山学友の存在は国際社会進み中益々重要になってきます。又学友同士はネットワークを使って情報交換しながら助け合っています。

現在地区ロータリー米山委員会と一緒に米山学友会のイベントの計画と実施に参加し、米山学友役員会は現在米山委員会一ガバナー事務所との一体感の体制を整った。各クラブの要望を応じて卓話を実施しています。2630

地区と共同で企業見学会を開催、奨学生に日本企業との触れ合う機会を与え、日本の企業文化、優れた技術と物づくりの心を知ってもらうためのイベントです。又奨学生、学友のメンタルヘルスケア、奨学生の進学、就職のフォロー、相応の支援活動。

学友の方は殆どアジア出身で、現在の日本企業海外進出のお手伝い、必要人材の紹介、中国進出した地区のロータリアンの要望を応じて、中国学友会と連携を取って色んなフォローもしています。中国学友会元会長の姫軍さんのように外国企業の商標権のため努めています。また東日本大震災の際に沢山の米山学友は寄付金を出しました。日本で沢山の恩恵を受けた私達は日本人と一緒に長期に渡って復興支援のため微力ながら協力していきたいと思っております。

ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。その多くは韓国、中国、台湾をはじめとするアジアの留学生です。日本と中国は隣接していて、お互いに引越はできない、経済的な結びつきはますます強くなるばかりであります。隣国の日中はお互いに欠かさない存在で、日中経済から見ても両国の友好関係はますます重要になって来ます。

私のスピーチは以上でおしまいです。最後に私の留学生生活無事に終了し、今の成長にあたり、ロータリー米山奨学金なしには実現不可能なものであり、ロータリアンとの縁を大切に、身につけていたロータリーの奉仕精神を今後の人生の中で活かし、仕事を通じて社会奉仕しながら、日本と母国の架け橋の役割を果たして国際奉仕をして行きます。又この場にいらっしゃるロータリアンの皆様に心より深く感謝申し上げますと共に、引き続きロータリー米山奨学事業のご支援を賜りますようお願い申し上げます。御清聴ありがとうございました。



★ニコニコボックス

牧 昌夫様	本日卓話をさせていただきます
〃	お車代をニコボックスへ
来山健一会員	本日の例会を担当します
岩瀬靖宏会員	梅田喜嗣会員を紹介します
大沢茂樹会員	バスケBリーグが開幕
柴田 勝会員	誕生日を祝って頂き
林 博宣会員	〃
山本章吾会員	〃
井澤秀明会員	結婚記念日を祝って頂き
小野喜明会員	〃
大島嗣雄会員	都合により途中退席します

★地区行事

10月14日、15日に名古屋の久屋大通公園で第5回ワールドフード+ふれ愛フェスタが開催されました。

当日の様子は、ガバナー事務所のHPにアップされていくと思いますので、そちらをご覧ください。

会報担当：中西弘徳会員・宇野秀幸会員